

最上エコポリス 30 周年記念シンポジウム

最上エコポリスの今、 その潜在力と展望

1993年3月、最上エコポリス構想が公表されました。その後、最上エリアは、この構想に基づき様々な最上エコポリス実践事業が進められ、最上地域の長期ビジョンとして今日に至っています。地球環境の時代の今、その豊かな環境を基盤として進む地域・まちづくりを、地域で活躍する未来を考え、実践している方々の参画を得て、その潜在力と未来をもとに展望するシンポジウムです。

9 時 00 分 ～ 「趣旨説明」 最上エコポリスとは？

佐藤滋（早稲田大学名誉教授）

9 時 15 分 ～ 「基調講演」 雪国の暮らしと最上地域の潜在力

沼野夏生（東北工業大学名誉教授）

「ラウンドテーブル：ディスカッション」

10 時 15 分 ～ 最上のエコな産業

中村出（建築士、歴史建築のリノベーション）

高橋伸一（農家、菓細工制作者）

斎藤優子（ラズベリー生産等の農業者）

沓澤沙優里（新庄亀綾織伝承協会・映画「お蚕さま」製作委員会）

モデレータ 松浦健治郎（千葉大学建築学コース准教授）

コメンテータ 井上洋一郎（新庄信用金庫理事長）

13 時 00 分 ～ 最上エコポリスの楽しみ方

佐藤恵司（はちべいの森づくり）

吉野優美（もがみのくらし舎）

佐藤春樹（在来野菜生産など多様な農業者）

沼澤吉己（田舎体験塾つのかわの里）

モデレータ 斎藤義則（茨城大学名誉教授）

コメンテータ 高橋保広（新庄水田トラスト・大豆トラスト）

14 時 30 分 ～ 最上エコポリスの人々と未来

井上亘（認定こども園めぐたま主催）

吉野敏充（デザイナー・KITCHEN マルシェ実行委員長）

伊藤貴之（大蔵村での取り組み）

佐藤亜希子（持続可能な地域観光ブランディング）

モデレータ 佐藤滋

コメンテータ 沼野慈（特）NPO もがみ理事長）

総合司会（午前） 沼野慈

総合司会（午後） 松浦健治郎（千葉大学建築学コース准教授）

2023年10月22日(日曜日)8時30分開場 参加費:無料 定員50名

会場:新庄市エコロジーガーデン多目的ホール 山形県新庄市十日町 6000-1 主催:最上エコポリス 30 年記念シンポジウム実行委員会 (佐藤滋・沼野慈・吉野敏充・井上洋一郎)

後援:山形県、最上広域圏市町村組合、新庄商工会議所、山形新聞、新庄信用金庫、NPO 法人バイオマスもがみの会、新庄コミュニティ放送、建築資料研究社、特定非営利活動法人 NPO もがみ、早稲田大学都市・地域研究所

お申し込み先▶

